

様式第1号(第3条、第12条関係)

提出する日付を
記入してください

箇所名	整理番号

〇〇年〇〇月〇〇日

高崎市公共下水道事業分担金徴収対象者申告書

(宛先)高崎市上下水道事業管理者

住所 高崎市〇〇町I番地I

建物の所有者又は権利者 フリガナ たかさき たろう

(2人以上の場合は代表者) 氏名 高崎 太郎

電話番号 027-000-0000

高崎市公共下水道事業分担金徴収条例施行規程第3条又は第12条第2項の規定により次のとおり申告します。

	建物の所在		建物用途	延床面積		建物所有者 登記名義人	建物所有者以外の権利者(同一の建物について2人以上の場合は代表者)				
	町名	地番		(m ²)	延床面積		権利の種類	権利の保存期間	住所	氏名	
1	〇〇町	△△-△	一般住宅	123	45	高崎 太郎			年 月 日から 年		
2											
3											
4											
5											
備考											

上記建物について、代表者以外の所有者又は権利者は次のとおりです。

所有者	住所	高崎市〇〇町I番地I		
	氏名	高崎 花子		
権利者	住所			
	氏名			

(注)裏面の注意事項をよくお読みください。

・切替 **・新築** ・その他 ()

施工業者: 〇〇設備(株) 連絡先: 027-000-0000

このページは裏面です。両面印刷して提出してください。

(裏面)

申告するときの注意事項

- (1) この申告は、分担金の「賦課対象区域」として公告された地域内の建物の所有者が分担金納付者として申告するものです。
- (2) 上記の建物について、質権又は使用賃借若しくは賃貸借による権利(一時使用のために設定されたものを除く。)が設定されている場合は、それぞれの権利者が分担金納付者となり申告することになります。この場合、必ず所有者と連署してください。
- (3) 申告のない場合は、建物の所有者に分担金が課せられますからご承知ください。また申告の内容が事実と異なる場合は、認定により課せられますので正しい申告をしてください。
- (4) 同一の建物について2人以上の所有者又は権利者がある場合は、代表者を選定してください。なお、代表者以外の所有者又は権利者は、所定の欄に記入してください。
- (5) 「建物の所在」の欄には、建物の所在地を記入してください。なお、敷地内に下水道に接続する建物が複数ある場合は、それぞれ建物ごとに記入してください。また、区画整理による仮換地の指定のある土地は、仮換地先の地名地番を記入してください。
- (6) 「建物用途」の欄には、一般住宅、集合住宅、店舗、事業所等実際に使用している様子を記入してください。
- (7) 「権利の種類」の欄には、質権、使用賃借又は賃貸借を記入してください。
- (8) 「備考」の欄には所有権の移転登記がなされていない場合等について、その事由やその他参考になる事項を記入してください。
- (9) この申告書は、高崎市下水道局総務課へ提出してください。